

# 何時でも何処でも「スマホ&パソコン」学習

## 1. スマホ&パソコン学習の勧め

建築業界は、本当に忙しい。

その中で、合格率10~20%の1級建築士(学科)に合格するには、学習法を「工夫」しなければならない。

一般書籍による「項目別解説書」や「過去問7年間の解答書」をひたすら学習する等では、合格率10~20%を突破できない。

⇒項目別解説書はあまりに情報量が少なすぎるし、過去問学習で学科を突破するには、過去問20年の学習は必要である。

資格学校に通学しても合格できるとは限らない。

⇒週1通学の共通学習法では、合格率10~20%突破は厳しい、それに通学受講料があまりに高額である。

合格するには、万人に平等である「時間」を、自らの意思で少しでも1級建築士の学習に割振り、効率よく学習する必要がある。

研究会は、HPの内容を何時でも何処でも効率よく学習できるようにするため、「スマホ&パソコン」でHPを見れるようにした。

なお、全ての資料はPDFであるので、印刷して持ち歩くこともできる。

※1級建築士は、受験すると決意した瞬間から、持ちうる全ての時間をかけて学習しないと合格できない。

### (1) スマホ学習の勧め

・スマホ学習とは、何時でも何処でもスマホによりHP学習をすることである。

・その学習例は、以下の通り。

- ① 通勤中の電車内でスマホ学習(通勤電車時間が30分なら往復で毎日1時間の学習)
- ② 待合せ時間にスマホ学習(集合時間に少し早く着いた場合、5分でもよいので、その時間を活用して学習)
- ② トイレの中でスマホ学習(午前1回15分、午後1回15分、毎日必ずトイレに籠ってスマホ学習=習慣化させる)

### (2) パソコン学習の勧め

・パソコン学習とは、自宅や会社のパソコンによりHP学習をすることである。

・その学習例は、以下の通り。

- ① 自宅のパソコンで土日祭日にHPパソコン学習(休日は朝起きてから食事トイレ以外の全ての時間をHP学習可)
- ② 会社のパソコンで昼休みにHPパソコン学習(昼食30分終了での30分学習=書籍不使用=周囲に配慮した学習)
- ③ 会社のパソコンで勤務時間中にHPを立て、勤務中に建築一般知識の調査としてHP活用学習(業務&1級の同時進行)

※全ての資料(PDF)は、カラーコピーで打出してから学習することも可能⇒パソコン学習&ペーパー学習の同時進行

### (3) 「30分サイクル学習法」の勧め

・スマホ&パソコンのHP学習は、HPトップ頁にある記憶力を飛躍的に高める「30分サイクル学習法」を実践するのに最適である。

・一例を示すと、以下の通り(詳細は「30分サイクル学習法」参照)。

- ① 食事の前後どちらかで30分サイクル学習法(1日3回あるので、これで毎日1.5時間の学習時間)
- ② 帰宅時の電車に乗る前に、プラットホームのベンチで30分サイクル学習法
- ③ 帰宅時に自宅駅の近くの喫茶店に必ず寄って30分サイクル学習法

※学習時間は自分で作るもの、上記を習慣化すると毎日2.5時間の学習時間(場所を変えると無理なく集中できる)

### (4) 「1級建築士の学科試験」を突破するには

・学科試験は、過去問20年を学習すると、100点超えが可能である(別資料「100点超えが可能」参照)。

・他方、市販書籍で過去問20年を単純に解くのでは、非常に時間を要する(そもそも過去問20年の書籍を探すのが大変)。

・研究会は、過去問20年を項目別一覧表にまとめており、この資料を活用することで効率よく学習することができる。

・更に、効率を高める学習法としては、スマホ&パソコン学習が有力である。

※学科試験は、資格学校へ通学しなくても合格できる(資格学校への通学時間も学習に充てる方が高得点に繋がる)。